



# 加治川小だより

新発田市立加治川小学校 第8号

新発田市上今泉 366 番地 1 Tel 33-2435

児童数 236 人 (R 4.12.7 現在)

ホームページアドレス <http://kajikawa-e.shibata.ed.jp/>

## 失敗しても、間違っても大丈夫

校長 丸山 久志

いよいよ 12 月、師走を迎えました。7 日は二十四節気の「大雪」です。本格的な冬、雪の季節の到来です。この季節、冷たく澄んだ空気の中、夜空高くに凍ったように明るく光る月は、見ているだけで心が洗われるような気がします。

12 月の全校朝会では、子どもたちに分からないこと・間違い・失敗の大切さについて伝えました。

### 1 今年のノーベル化学賞

- ・シャープレス教授ら 3 人による「クリックケミストリー」の開発。
- ・野依教授は、シャープレス教授を心から祝福。  
「シャープレス教授は、成功体験にこだわらず、新しい分野にチャレンジした」
- ・ノーベル賞:アルフレッド・ノーベルの遺産を基金にした賞。12 月 10 日が授賞式。

### 2 田中耕一さんのノーベル科学賞

- ・タンパク質についての研究
- ・失敗から生まれた発見 → 失敗は成功のもと

### 3 授業について

- ・分からないこと・間違い・失敗は、恥ずかしくありません。

加治川小学校では、「分からない時に分からない」と言えることを授業の根底に位置づけています。子どもたちには、「分からないことや間違いや失敗は、勉強の種」という話を全校朝会など機会ある毎にしています。

学校は、分からないことや間違いや失敗を、みんなの力を合わせて、考えて答えを出すところなんです。ですから、お友達の分からないことや間違いは、勉強の種なんです。もし、分からないことを恥ずかしがらずに言ったり、間違ったり、失敗したりしたお友達がいたら、あ、勉強の種をまいてくれたと思って、感謝しなければならないのです。どんどん勉強の種「分からないこと、間違い、失敗」をまいて、みんなでその種を大切に育てるような勉強をしてください。

『失敗は成功のもと』といます。挑戦しない人は失敗しませんが、絶対に成功もしません。12 月の全校朝会で「勉強でこれまでできなかったことや苦手で避けていたことに進んで挑戦する月にしてみましよう。」と子どもたちに話しました。学校、家庭、地域でさまざまなことに子どもたちは挑戦していきます。子どもたちが思いきって挑戦できる環境と、そして失敗しても成功してもそのことを褒めてやることを地域や保護者の皆様と一緒に心がけていきたいと思っています。